

キモノ界の風雲児の挑戦！ ～伝統こそ時代とともに進化し、更新されるもの～

講 師：株式会社 三才 <JOTARO SAITO デザイナー>
代表取締役社長 斉藤 上太郎 氏

まさに震えるほどにカッコいい！ランウエーで観客を魅了する JOTARO のショー。

来日したレディー・ガガのTV出演の衣装を手掛け、イベントでピンクの着物をプレゼントした際、あまりの美しさにガガを大粒の涙で感激させたことはもはや伝説です。銀座の新名所「GINZA SIX」に満を持して出店。ペニンシュラ東京、リッツカールトンのインテリアファブリックを手掛け、和のデザインを現代的なスタイルに変換する感性は見事です。

京都の染屋に生まれ、父である斉藤三才とともに着物界に革命を巻き起こした風雲児。素材はデニムやウール、ジャージなど、既成概念を取り払い、斬新でありながら粹で上品なデザインが魅力です。ロンドンのショーも決まり、日本の伝統美で世界を魅了します。あくまで現代の価値観や美意識に照らし合わせたリアルなキモノを作り、本当に着たいと思えるものを今の人々に日常生活で楽しんでもらいたい。着物をファッションとして捉え、エレガントでセクシーに表現します。

伝統文化を後世に残していくために何を考え、感じ、時代の変わり目にどう挑むのか。我々尾州産地にも多くの示唆を与えてくれると思います。乞うご期待！

<講師プロフィール>

京都出身。祖父に染色作家の故斉藤才三郎、父に現代キモノ作家・斉藤三才を持ち、近代染色作家の礎を築いてきた家系に生まれる。27歳の最年少でキモノ作家としてデビュー。TVや雑誌などメディアにも頻繁に紹介され、日本を代表するキモノデザイナー、テキスタイルアーティストとして活躍。

着物の美しさや伝統をしっかりと踏襲しつつ、現代空間にマッチするファッションとしてのキモノを追求。「伝統の進化」「和を楽しむライフスタイル」を提唱し、プロダクトやインテリアの制作まで多方面に才能を発揮している。東京ファッションデザイナー協議会正会員として、毎年東京コレクションで新作を発表。

記

1. 日 時： 令和元年6月26日(水) 14:00～15:30
2. 場 所： 岐阜毛織会館 岐阜県羽島市竹鼻町蜂尻 448 番地
3. 締 切： 令和元年6月19日(水)
4. 問合せ先： 尾州テキスタイルデザイナー協会（岐阜県毛織工業協同組合内）
TEL 058-391-8511 E-mail: gikekou@estate.ocn.ne.jp

【チェックイン票】 下記のとおり、本講座を受講いたします。

企業名			
氏 名		部署・役職	
電 話	()	—	E-mail
F A X	()	—	

FAX 058-391-8512